

特別企画:2021年1-3月 福島県企業「休廃業・解散」動向調査

## 福島県内休廃業・解散 一転、急増傾向へ

～ 全体では前年同期比 1 割以上の増加 ～

### はじめに

福島県内の企業の休廃業・解散件数は、2020年で858件を数えた。同年の倒産（72件）の約12倍で推移したものの、政府や金融機関による資金繰り支援・給付金等が奏功し、2019年の898件を下回り、休廃業・解散の抑制につながった。

一方、2021年に入っても新型コロナウイルスの感染に収束がみられず、再度の緊急事態宣言、飲食店に対して時短営業の要請が出されている都道府県もあり、福島県も予断を許さない状況である。既に一部の業種では休廃業・解散が前年までと異なって増加傾向に転じており、景況感や需要回復への期待から一転して経営再起への諦めムードが広がることで、事業者の倒産・廃業が急拡大する懸念は拭えない。

- 帝国データバンクが調査・保有する企業データベースのほか、各種法人データベースを基に集計
- 「休廃業・解散企業」とは、倒産（法的整理）によるものを除き、特段の手続きを取らずに企業活動が停止した状態の確認（休業）、もしくは商業登記等で解散（但し「みなし解散」を除く）を確認した企業の総称
- 調査時点での休廃業・解散状態を確認したもので、将来的な企業活動の再開を否定するものではない。また、休廃業・解散後に法的整理へ移行した場合は、倒産件数として再集計する事もある

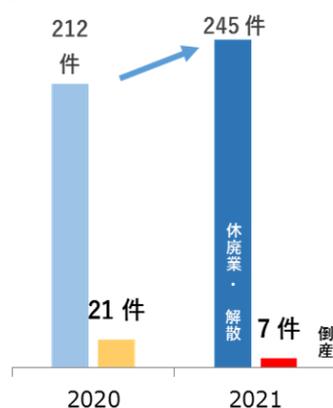
### 1. 休廃業解散企業は年間最高ペースの245件、今年に入り増加傾向

2021年1-3月に福島県で休廃業・解散を行った企業（個人事業主を含む）は245件（前年同期比15.6%増）となった。同期間では2016年以降で最も多く、1-3月時点では前年を大きく上回って推移した。

1-3月にかけては新型コロナウイルスの感染再拡大、それに伴う飲食店の時短営業要請などもあり、サービス業などでは引き続き厳しい経営環境が続いた。また、小売業においては食料品以外の小売業の休廃業解散が目立った。

官民一体となった資金繰り支援が、経営の苦しい中小企業における事業継続意欲の喪失や再建断念の動きを一時的ながらも予防しており、倒産件数は7件（前年同期比66.7%減）に抑えられている。しかし、先行き見えないことが要因で事業承継する後継者がおらず、更にはキャッシュが充実している黒字企業の廃業が増えているとみられる。

福島県内の休廃業・解散件数 推移



各 1-3 月累計

1-3月推移	2016	2017	2018	2019	2020	2021	前期比
休廃業・解散	143	187	223	218	212	245	15.6%
倒産	7	8	10	18	21	7	-66.7%

## 動向（機会判定）

2021年1～3月に福島県で休廃業・解散を行った企業（個人事業主を含む）は245件となった。同期間では2016年以降で最多となり、昨年を上回って増加傾向に転じた。同期間での倒産は66.7%の減少となり、休廃業・解散は倒産の動向と異なる動きを見せている。

## 2. 業種別～6業種で前年同期比増加～

業種別では、その他を除く7業種中6業種で前年同期を上回った。なかでも「小売業」（31件）は前年同期比40.9%増となった。また、前年同期には発生しなかった「運輸・通信業」が3件発生するなど、前年同期より減少した業種はなかった。

## 福島県 業種別休廃業・解散件数

集計年 (各1-3月)	建設業	製造業	卸売業	小売業	運輸・ 通信業	サービス業	不動産業	その他 (件)
2020	41	13	13	22	0	29	8	86
2021	49	17	14	31	3	32	8	91
前年比	19.50%	30.80%	7.70%	40.90%	-	10.30%	0.00%	5.80%

[注] 「その他」は、集計年時点で業種が判然としない企業を含む

### 3. 市郡別～いわき市や双葉郡など14市郡で前年同期比増加～

市郡別では、14市郡で前年同期を上回った。最も多いのは「郡山市」の41件で前年同期と同じ件数であった。次いで「いわき市」の38件で前年同期比31.0%の9件も増えた。また「須賀川市」の11件は前年同期比の5.5倍であり9件も増えている。一方、「福島市」は34件で前年同期比6件減少している。

\*2021年度10社以上を掲載した。

休廃業・解散 1-3月累計		
	2020	2021
市郡別	度数	度数
郡山市	41	41
いわき市	29	38
福島市	40	34
双葉郡	13	17
会津若松市	11	16
南相馬市	10	13
須賀川市	2	11

#### 【 内容に関する問い合わせ先 】

(株) 帝国データバンク 郡山支店支店長 西迫 耕一郎

TEL 024-923-2442 FAX 024-922-266

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。